

令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS 発達支援センター樟葉



○事業所名	COMPASS発達支援センター樟葉		
○保護者評価実施期間	令和7年9月10日	～	令和7年9月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和7年9月5日	～	令和7年9月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月15日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。 各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。 複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	児童が楽しみながら通ってくる事業所、成長を感じられる事業所、安心して通ってもらえる事業所を常に考えながら、決められたルールを遵守して取り組んでまいります。
2	児童の特性や状況に応じた環境づくりや活動内容が固定化しないよう工夫しております。	児童の心身の状況、課題を把握し課題に向き合える環境づくりを心がけております。 また、季節を取り入れた製作活動や個別療育と集団療育、児童の状況に合わせた日々の活動をおこなっております。	今後も職員研修や話し合いを日々おこない、児童の心身の状況や課題をしっかりと把握することで、一人ひとりに合わせた支援を提供できるよう努めてまいります。
3	日頃から児童の状況を保護者様と伝え合い、健康や発達の状況について共通理解ができるように努めております。	送迎時や連絡アプリを通して、頑張っている姿や困っている姿などさまざまな児童の様子を保護者様と共有し、児童を取り巻く環境や心身の状況の把握に努めております。 また、児童の様子をおうかがいしながら、こちらからも気づいた点をお伝えすることで課題の共通理解に繋がっております。	児童を取り巻く環境の変化、気持ちの変化にいち早く気づき、療育や成長に繋げていけるよう、今後も保護者様との日常の会話を大切にし、気軽に相談いただける信頼関係の構築に努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各ご家庭単位では情報共有や連携はできておりますが、父母の会などの交流会はできておりません。	感染拡大予防以降、様々な感染症が散見されるようになり、保護者様の就業の観点から交流会の開催は控えている状況が続いております。	今後は、保護者様のご意向を踏まえ、必要に応じた開催を検討してまいります。
2	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた運営は現在実現しておりません。	コロナ以降、感染拡大防止および個人情報保護の観点から、地域交流は控えている状況が続いております。	保護者様のご意向により、利用児童の安全を最優先に考え、可能な範囲での取り組みを検討してまいります。
3			



公表日：令和8年4月7日